



令和3年度 庄内こどもの杜幼稚園 年長組 運動会 杜のお手伝い隊の様子④ (9/14・16)



しかいきゅうきゅうたいグループ

9月14日

お手伝い隊として集まるのはこの日が最後でした。今年のリハーサルが雨のため予定通りには出来ませんでしたが、子どもたちは自分が司会をするところをしっかりと覚えていました。この日は1回目のリハーサル前ということで、ホールで実際にマイクを使った練習をしました。マイクを手にするとう緊張してしまう子どもや、もっとマイクでしゃべりたくなる子どもなどそれぞれでしたが、みんなやる気はいっぱいでした。自分がしゃべるところ以外も覚えている子どもは、緊張して声が小さくなってしまってお友だちと一緒に言ってあげる姿もありました。

リハーサル

1回目、2回目とリハーサルが雨で流れましたが、3回目ですごくいいお天気になりました。初めて外で司会をするということで、子どもたちの表情もやや固めでしたが、マイクを握ると表情も変わり、練習と同じように言っていました。慣れてくると、「もうすこしマイクでしゃべりたい」、「つぎは○○くんのはんだよ」と司会の仕事に楽しさを感じていることが伝わってきました。司会救急隊の気温標示の持ち方も「下より上のほうが見やすいよ」と自分たちで考えて提案していました。 辻



としたグループ

9月14日

リハーサル前、最後の活動と言うことで今回は今までの振り返りしながら、当日どのように動いたらいいか動きの確認をしました。運動会当日の事をイメージしたのが「緊張してきた」とドキドキしながらも、お手伝い隊として動く事を楽しみにしている様子でした。

振り返りをした後は、ホールで道具グループと一緒に練習をしました。リハーサル前に合同で練習することが出来て、子どもたちも話だけではイメージしにくい部分もイメージが出来たようでした。

リハーサル

少し緊張しながら臨んだリハーサル。乳児組・年少組のかけっこでは、想定外のトラブルに戸惑ってしまう姿も見られましたが、泣いて走らない子どもに優しく声を掛けてあげたり、一緒にゴールまで走ってあげたりと事前に練習した通りに動くことが出来ていました。また、子どもたち同士で考え「あっちに行ってる！」と声を掛け合いながらお手伝いをする姿も見られました。

リハーサルを通して子どもたちの自信に繋がったと思います。運動会当日も、自信を持ってお手伝い隊の仕事に挑んで欲しいです。

福原



どうぐグループ

9月14日

今回はリハーサル前最後の活動ということで、ホールで実際に道具を並べたり、ゴールテープやゴールした子どもを順番に並べる練習をしました。ゴールした順に並べる練習をする際、年下グループや司会・救急隊グループの子どもたちが実際に走ってくれました！

子どもたちも最初は難しそうにしていたのですが、何回か練習を積み重ねていくうちにスムーズに連れていくことが出来ていました。実際にやってみることで子どもたちの中でも自分の仕事がイメージできたようでした。

リハーサル

リハーサルでは、声を掛け合いながら必要な道具を協力して運ぶ姿が見られました。運ぶ道具が増えたのですが、「僕が運ぶ！」と積極的に運んでいました。

また、乳児組のかけっこでは、ゴールした子どもをバギーまで連れていこうと優しく声を掛けたり手を繋ごうとしていました。

年少・年中のかけっこでは、ゴールした子どもを順番に並べるために応援しながら走っている姿を見ていました。走っている子どもがゴールすると、「こっちやで」とすぐに駆け寄り、優しく連れて行っていました。

森山

